

応急手当講習一覧表

	対象者				講習時間	内容	到達目標	その他	費用
	豊田市在住 在勤・在学	おおむね 10歳以上	おおむね 中学生以上	おおむね 16歳以上					
普通救命講習Ⅰ	○	-	○	-	3時間	主に成人に対する救命に必要な応急手当を学習します。	胸骨圧迫やAEDの取り扱いを中心に学習します。	修了された方には、修了証が交付されます。 ※ 目安として2年から3年間隔で定期的に受講してください。	無料
普通救命講習Ⅱ	○	-	○	-	4時間	普通救命講習Ⅰの学習内容に加えて実技試験と学科試験があります。			
普通救命講習Ⅲ	○	-	○	-	3時間	主に小児、乳児、新生児に対する救命に必要な応急手当を学習します。			
救命入門コース 45分	○	○		-	45分	胸骨圧迫やAEDの取り扱いを中心に学習します。	救急車が到着するまで胸骨圧迫ができる、 AEDの使用ができる。	修了された方には、参加証が交付されます。 ※ おおむね中学生以上の方で、救命入門コース受講後1年以内に実技救命講習を受講した場合は、普通救命講習Ⅰ又はⅡを修了したものとし、修了証が交付されます。	
救命入門コース 90分	○	○		-	90分				
上級救命講習	○	-	○	-	8時間	成人、小児、乳児等に対する救命に必要な応急手当に加えて、ケガ人や病人の管理、骨折時の手当、搬送法などを学習します。	救急車が到着するまで心肺蘇生法ができ、 AEDの使用ができる。異物除去法、止血法を理解できる。傷病者管理法、副子固定法、熱傷の手当、搬送法等を習得する。	筆記試験及び実技試験に合格し、修了された方には、 修了証が交付されます。 ※ 目安として2年から3年間隔で定期的に受講してください。	
実技救命講習Ⅰ	○	-	○ ※1	-	2時間	主に成人に対する心肺蘇生法、AEDの取り扱い、止血法を学習します。	救急車が到着するまで心肺蘇生法ができ、 AEDの使用ができる。異物除去法、止血法を理解する。	修了された方には、普通救命講習Ⅰの修了証が交付されます。	
実技救命講習Ⅱ	○	-	○ ※1	-	3時間	実技救命講習Ⅰの学習内容に加えて、実技試験と学科試験があります。		修了された方には、普通救命講習Ⅱの修了証が交付されます。	
実技救命講習Ⅲ	○	-	○ ※2	-	2時間	主に小児、乳児、新生児に対する救命に必要な応急手当を学習します。		修了された方には、普通救命講習Ⅲの修了証が交付されます	
実技救命講習（上級）	○	-	○ ※3	-	6時間	成人、小児、乳児等に対する救命に必要な応急手当に加えて、ケガ人や病人の管理、骨折時の手当、搬送法などを学習します。		筆記試験及び実技試験に合格し、修了された方には、 修了証が交付されます。 ※ 目安として2年から3年間隔で定期的に受講してください。	
その他の応急手当講習	○	対象者の年齢指定なし			要望される 時間内	急な病気やけがをした場面に居合わせ、心停止以外の人を助けるためにとる最初の行動（ファーストエイド※4）等を学習します。	人の命を守り、苦痛を和らげ、それ以上の病気やけがの悪化を防ぎ、回復を促すことができる。	実施内容については、各消防署と相談してください。 （下記※3参照）	
応急手当普及員講習	○	-	-	○	1440分 （3日間）	自分が所属する事業所や各団体の皆さんへ応急手当を指導していただく方を養成する講習会です。	自分が所属する事業所や各団体の皆さんへ 応急手当の指導が実施できる。	受講者には認定証を渡します。 ※ 3年度以内に再講習を受講してください。	テキスト代 負担有

※1 1か月以内に応急手当WEB講習（普通救命講習編）を受講している方、または、1年以内に救命入門コースを受講している方（受講時には、応急手当WEB講習の受講者は受講証明書を、救命入門コースの受講者は参加証を提示してください。）

※2 1か月以内に応急手当WEB講習（普通救命講習編）を受講している方（受講時には、応急手当WEB講習の受講者は受講証明書を提示してください。）

※3 1か月以内に応急手当WEB講習（上級救命講習編）を受講している方（受講時には、応急手当WEB講習の受講者は受講証明書を提示してください。）

※4 病気に対するファーストエイド（傷病者の体位と移動、気管支喘息発作、アナフィラキシー、低血糖、けいれん、熱中症、低体温症など）、やけがに対するファーストエイド（出血、すり傷、切り傷、捻挫、打撲、骨折、首の安静、やけど、歯の損傷、毒物、溺水など）など救急に関する項目について、要望に応じた内容を実施します。